

科目区分	専門分野 I	授業科目	基礎看護方法論Ⅱ (コミュニケーション)
講師名	佐藤 久美子	実務経験の有無	有
単位数 (時間)	1 単位 (30 時間)	開講年次	1 年次 前期
講義の概要 *講師からの メッセージ	患者-看護師関係を成立させるために必要な技術であるロールプレイング・討議法などの演習を中心に学び、実践できる基礎的能力を養う。看護や医療の現場で活かせるコミュニケーションスキルを身につける。		
<p>目的： 看護活動の基礎となる職業的関係形成のためのコミュニケーションの知識・技術・態度を学ぶ。</p> <p>目標： 1) コミュニケーションの意義と目的について説明できる 2) 自分自身のコミュニケーションを振り返る視点について説明できる 3) コミュニケーションスキルについて説明できる</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	コミュニケーションの意義	コミュニケーションの構造とプロセス コミュニケーションの手段
2	2	関係構築のためのコミュニケーション	言語的メッセージ 非言語的メッセージ ミスコミュニケーション 観察 接触 (タッチング) 相手に意思を伝えるためのスキル アサーティブネス
3	2		
4	2	討議法 (ディベート) ①	ディベートとは ディベートの目的と方法
5	2	看護に効果的なコミュニケーション技法 ①	傾聴・受容・共感 面接技法 情報収集のスキル 状況に応じた質問のスキル
6	2	看護に効果的なコミュニケーション技法 ②	コミュニケーションに障害のある人への対応 言語的コミュニケーションに必要な身体機能
7	2	看護・医療におけるコミュニケーション	患者-看護師関係におけるコミュニケーション コミュニケーション過程に必要な看護師の能力

8	3	討議法（ディベート）②	ディベートの実際 議論能力（分析力、判断力、主張を論理的に構成する力） 意思決定能力
9	2	プロセスレコード	プロセスレコードの活用目的と方法 プロセスレコードの記載、評価方法
10	2	ロールプレイング①	初回訪室時のコミュニケーション場面や患者からの要望に対する対応場面を考える
11	2	ロールプレイング②	ロールプレイングの実際 臨床での看護場面を例に患者とのより良いコミュニケーションを考える
12	2	ロールプレイング③	ロールプレイングの実際 臨床での看護場面を例に患者とのより良いコミュニケーションを考える
13	2	看護における学習支援 ①	学習に関わる諸理論 健康に生きることを支える学習支援 コーチング カウンセリング
14	2	看護における学習支援 ②	対象に合わせた目標設定 対象にあわせた支援方法 個別指導・集団指導の特性と適用 個人への学習支援 集団への学習支援
15	1	単位認定試験	
講義方法		講義 22 時間 演習 7 時間	
評価方法		筆記試験 9 割 課題・演習の取り組み状況 1 割	
テキスト		医学書院：系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護技術 I 基礎看護学②	
備考			